

参加費無料・ハイブリッド開催（会場参加かWeb参加を選べます！）



化学物質の皮膚障害防止に有効な 保護具の選択等に関する リスクコミュニケーション（意見交換会）

大阪会場

②

対象者：職場での化学物質の取扱いに関心を持つみなさま

労働安全衛生規則の一部を改正する省令(令和4年度厚生労働省令第91号)等により
令和6年4月1日以降、皮膚等障害化学物質等に対して、化学防護手袋等の保護具着用が義務化されました。

参考：「労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について(令和4年5月31日付け基発0531第9号)」
<https://www.mhlw.go.jp/content/11303000/000945516.pdf>



本意見交換会では、保護具の使用による皮膚等障害化学物質等への直接接防止の重要性について解説した上で
規制対応上重要となる皮膚等障害化学物質の判断や保護具の選択について意見交換を行います。

- 日時：令和6年10月24日（木）13:30～16:30(予定)
- 会場：一般財団法人大阪科学技術センタービル 大ホール
大阪府大阪市西区靱本町1-8-4
- 開催形式：ハイブリッド形式 ※対面式の「会場セミナー」+ライブ配信の「Web(Zoom)セミナー」
- 参加費：無料
- 定員：会場参加 100名程度 / Web(Zoom)参加 300名程度



プログラム（予定）

第1部 基調講演

「化学物質との接触による事故の原因と対策」

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課

小岸 圭太氏

「食品加工現場での実態と対策」

～薬剤による労災を防ぐ取り組み～

株式会社サンエツセン 常務取締役
生産管理部長楠本 良一氏
木村 一貫氏

「ビルメンテナンス業界での実態」

～ビルメンテナンス業で使用している洗剤等に含まれる化学物質による労働災害防止について～

公益社団法人東京ビルメンテナンス協会
労務管理委員会 労災収支改善小委員会 委員長

島田 良雄氏

第2部 パネルディスカッション(意見交換会)

テーマ：「皮膚障害等労働災害防止のために何ができるのか」

【コーディネーター】

産業医科大学 産業保健学部 作業環境計測制御学 教授

宮内 博幸氏

【パネリスト】

独立行政法人労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所 生体防御評価研究室 室長

柳場 由絵氏

日本食品洗浄剤衛生協会 理事

木伏 浩氏

株式会社重松製作所 常務取締役 研究部長

野口 真氏

および第1部基調講演の登壇者のみなさま

※プログラム(登壇者を含む)は変更となる可能性があります。
最新の情報については、裏面の『お申込み方法』のお申込みページにてご確認ください。



お申し込み方法

* 事務局（テクノヒル）ホームページの「お申し込みページ」からお申し込みください。

テクノヒル リスコミ

検索

で検索、または https://www.technohill.co.jp/rc_r06ppe



開催のお知らせページ

会場参加 又は Web参加のいずれかを選択し、画面の案内に沿ってお申し込みください。
「申込受付完了メール」が届きましたら、お申し込み完了となります。

- 受付は先着順となります。定員に達した場合には申込期限よりも前に受付を終了する場合がございます。
- 資料は開催日前日までに厚生労働省ウェブサイトに掲載予定です。会場での配布はございません。
- ◆ 個人情報については、テクノヒル株式会社の個人情報保護基本規定等に基づき、安全かつ適正に管理いたします。
- ◆ テクノヒル株式会社から、当該事業に関係する案内を送付させていただく場合がございます。

お申し込み期限

令和 6 年 10 月 16 日 (水)

会場へのアクセス

一般財団法人 **大阪科学技術センタービル 大ホール**
〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4

交通アクセス



■ 大阪方面・なんば方面より

大阪メトロ/四つ橋線本町駅下車 ②8号出口より北へ徒歩5分



■ 新大阪方面より

御堂筋線本町駅下車⑥号または②号出口より西へ徒歩8



お問い合わせ

令和 6 年度 厚生労働省「皮膚障害等防止用保護具の適切な選択に係る普及・啓発事業」事務局

テクノヒル株式会社 化学物質管理部門

東京都中央区日本橋大伝馬町1-3 Aska V 日本橋2F

TEL: 03-5642-6144 FAX: 03-5642-6145

<https://www.technohill.co.jp/r06ppe> ※お問合せページ



テクノヒル株式会社

